瑞穂区　御劔学区	住民交流	健康・福祉	青少年育成	環境・美化
	防犯・交通安全	防　災	歴史・文化・芸術	その他

交通安全推進事業

【御劔学区】

■世帯数：3,166 世帯
■人　口：6,832 人
■面　積：0.867ｋ㎡
平成 24 年 4 月 1 日現在

1　活動･取り組みの内容

- 学区内の各種団体、町内会、および空港線（市道堀田高岳線）沿いの企業約 20 社の協力を得て、「交通事故死“ゼロ”の日」に合わせて交通安全の啓蒙活動を行う。
- 毎月１回以上､50～60 人で空港線 800m の両側歩道に概ね 10m 間隔で｢交通安全」ののぼり旗を持って立ち、街頭啓発活動を行っている。

【住民への PR 方法】

企業に文書で協力依頼

【アピールポイント】
学区の各種団体、町内会、そして空港線沿いの企業（約 20 社）の協力で､他の学区に勝る大規模な交通安全街頭啓発活動を行っている。

2　きっかけ、背景

御劔学区内には、スピードが出やすい幹線道路の空港線があり、交通量が非常に多いことに加え、通勤通学の歩行者・自転車利用者も多いため、交通事故が懸念される。交通事故の無い安心なまちづくりをめざして「交通安全推進委員会」を設立し、交通安全の啓蒙活動を行っている。

3 運営体制

（1）運営メンバー

区政協力委員、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、PTA、女性団体・女性会、老人クラブ、スポーツ推進委員、各町内会、企業

計約 60 人

（2）他団体との協力

各種団体、空港線沿線企業 20 社

4 実施スケジュール

H21 年 4 月　「御剱学区交通安全推進委員会」設立

▼

以降、毎月 1 回、「交通事故死“ゼロ”の日」等に活動

5 成果と課題

（1）成果・効果

参加者が増加し、交通安全に対する住民意識が高まった。企業のほうから「交通安全推進委員会」に加入申込があった。

（2）苦労した点

参加者の確保。中には活動に積極的ではない企業もある。

（3）今後の課題・展望

活動の継続が課題。

（4）メッセージ・アドバイス

御剱学区のような大規模な交通安全啓蒙活動が他の学区、そして名古屋市全体・愛知県全体に拡大し、交通事故のない安心・安全で快適なまちになることを願っている。